



情報オリンピック

に参加しよう！



第19回国際情報オリンピック (IOI 2007) クロアチア大会
日本選手 今年も健闘！

片岡君 金メダル 吉田君 銀メダル 松元君 銅メダル



左から 奥田遼介 君、松元叡一 君、片岡俊基 君、吉田雄紀 君



開会式会場にて



IOI2007 日本代表選手の成績

金メダル	片岡俊基	高田高等学校	3年	三重県
銀メダル	吉田雄紀	灘高等学校	3年	兵庫県
銅メダル	松元叡一	筑波大学附属駒場高等学校	2年	東京都
	奥田遼介	一関工業高等専門学校	3年	岩手県



伊吹文部科学大臣を表敬訪問



前列左から：奥田君、吉田君、伊吹文部科学大臣、片岡君、松元君
後列左から：伊藤随員、伊藤副団長、谷団長、守屋理事長、原随員



賞状授与
(林文部科学
審議官)

IOI クロアチア大会へ参加した日本選手団は、帰国した 8 月 23 日午後 2 時、文部科学省に伊吹文明文部科学大臣を表敬訪問しました。選手を代表して吉田君が参加報告を行いました。メダル受賞者は大臣表彰され、全員に記念品が贈呈されました。その後の懇談で大臣からは、IOI に参加した感想等について親しく質問がありました。



クロアチア大会スケジュール

IOI2007日本選手団 スケジュール		
8 月 13 日 (月)	派遣直前合宿	成田エアポートレストハウス
8 月 14 日 (火)	日本出発	13 : 00 成田発 AZ787 (ミラノに前泊)
8 月 15 日 (水)	クロアチア着	10 : 45 ザグレブ空港着
8 月 16 日 (木)	練習ラウンド	9 : 00～ 競技環境と競技手続きに慣れる
	開会式	11 : 00～ 開会式後、ザグレブ旧市街の観光
8 月 17 日 (金)	第 1 競技日	 
8 月 18 日 (土)	観光	
8 月 19 日 (日)	第 2 競技日	
8 月 20 日 (月)	観光・レクリエーション	
8 月 21 日 (火)	表彰式・閉会式	閉会式後はお別れパーティ
8 月 22 日 (水)	クロアチア出発	11 : 25 ザグレブ国際空港発
8 月 23 日 (木)	帰国	10 : 05 成田着 AZ786
		14 : 00 文部科学省を表敬訪問



写真で綴るクロアチア大会



ザグレブ空港での出迎え



開会式会場で人文字「IOI」

ブラクティス（実機練習）



ザグレブ市街観光



1日目の試験終了後のスケジュール



ルーマニアチームとの交流



カザフスタンの選手達と



Nikola Tesla（磁束の単位に名を残す技師・発明家）と一緒に IOI



ザグレブ市街



エジプトの選手たちと交流

表彰式前の市街観光
（被昇天聖母大聖堂）





選手・役員のコメントから

奥田 遼介 君

『メダルを取ることができなくて残念でしたが、自分にとって良い経験になりました。来年は、ぜひとも後輩に頑張ってほしいです。』

片岡 俊基 君

『試験は反省すべき点がありましたが、十分満足できる結果を残せて良かったです。クロアチアは自然も建物もすばらしかったです。あと、やっぱり、交流は良い経験になりました。』

松元 毅一 君

『メダルを取ることができて、とても嬉しいです。外国の人との国際交流などよい経験になりました。』

吉田 雄紀 君

『試験については、僕はボーダーちょうどで銀メダルを取ることができて、とても嬉しかったです。国際交流も楽しかったです。思ってもいませんでしたが、スペインの人たちと自分の得意なゲームで交流できました。観光も素晴らしいものでした。とても良い経験になりました。』



クロアチアの民族舞踏



タイチームと



イタリアチームと

谷 聖一 団長

『選手達は、十分自分達の実力を発揮してくれたと思います。今年は昨年と大きく出題傾向が変わり、東欧や旧ソ連の中央アジアに有利な問題に戻りました。これらの国々や中国・アメリカといった強豪国と同レベルのトレーニングを、残念ながら日本は行えていません。選手は全力を出して頑張っているわけですので、今年度の経験を踏まえて、トレーニングの質が強国に近づくよう改善していきたいと思います。』

選手の皆さん、お疲れ様でした。』

伊藤 哲史 副団長

『今年の IOI では例年以上に思考力・発想力が問われる難問が出題されましたが、選手達は良く頑張ったと思う。選手達には、この経験を糧に、これからも世界で活躍してほしい。』

原 正雄 随行員

『私にとっては 12 年ぶりの IOI で、あっという間の 8 日間でした。この経験を生かして選手たちが大きく成長することが楽しみです。特に資格のある人はぜひ来年もチャレンジしてほしいと願っています。』

伊藤 剛志 随行員

『各選手とも、競技も観光も他チームとの交流も楽しめたことと思います。みんな慣れない外国でよく実力を発揮してくれました。4 人とも、おめでとう！』



第1回アジア太平洋情報オリンピック

今年初めて、アジア太平洋地域の地域大会としてアジア太平洋情報オリンピック (APIO, Asia-Pacific Informatics Olympiad) が 5 月 12 日にインターネット上で開催されました。14 国・地域から 359 人が参加し、日本からは 20 名が東京ほか全国5会場で参加しました。各国参加者のうちの成績上位 6 名だけが代表選手と見なされます。以下の 6 名が日本代表選手として優秀な成績を収めました。

銀メダル	吉田 雄紀	灘高等学校	高3	兵庫県
銀メダル	片岡 俊基	高田高等学校	高3	三重県
銅メダル	副島 真	筑波大学附属駒場中学校	高1	東京都
銅メダル	吉田 周平	広島大学附属福山高等学校	高2	広島県
優秀賞	徳重 佑樹	日本放送協会学園高等学校	高3	東京都
優秀賞	山下 晃弘	津山工業高等専門学校	高3	岡山県



夏季セミナー

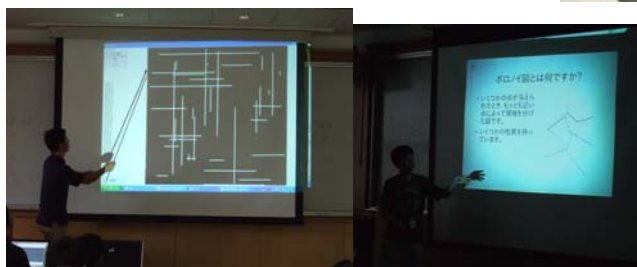
8 月 29 日～31 日に国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて夏季セミナーを実施しました。15 人の参加者が、講義の聴講、セミナーでテキストを自主勉強し、その成果を最終日に発表しました。



西野哲朗先生の講義『P=NP?問題』



4グループに分かれてセミナー



← ↑ 発表会

参加生徒とチューターたち →





第7回日本情報オリンピック参加者 受付中

第20回国際情報オリンピックは2008年（時期未定）にエジプトで開催される予定です。日本代表選手候補を選抜する第7回日本情報オリンピック（JOI2007-2008）は以下のように開催される予定です。本選の成績優秀者（A ランク約15 名）は春の合宿に招待されて選手選抜テストに参加できます。また、成績優秀者には下記のような大学入試に関する特典があります。奮って応募してください。

応募資格：2008年4月1日の時点で高等学校相当またはそれ以下の学校（高専の場合は高等学校相当の学年まで）の在学中で満20歳未満の者。

予選：2007年12月16日（日）13:00～16:00。ウェブ上で申し込みができ、在宅受験ができます。

本選：2008年2月10日（日、時間未定）に、東京の会場（国立オリンピック記念青少年総合センターの予定）で実施します。遠方の受験生には、規定に従って旅費を支給します。予選の成績優秀者（Aランク約40名）だけが参加できます。

試験内容：与えられた問題を解くために、プログラムを書き、実行して正しい答を出力させます。高校生レベルまでの数学とプログラミングの知識が必要です。予選ではプログラミング言語の種類を問いませんが、本選ではC/C++とJavaだけが使えます。合宿で使えるプログラミング言語はC/C++だけです。

受験料：無料です。

申込方法：情報オリンピック日本委員会のウェブサイト <http://www.ioi-jp.org/> で受験申し込みの登録をしてください。予選開始の1時間前まで受付します。

結果発表：各試験実施後、本人に電子メールで通知します。

特典：本選の成績優秀者には以下の特典があります（2007年度入学者から）。

（1）早稲田大学理工学部 特選入試受験資格・・・本選Aランク者

（2）慶應義塾大学総合政策学部・環境情報学部 AO入試1次選考免除・・・本選Aランク者



第7回日本情報オリンピック（JOI2007-2008）は文部科学省の平成19年度「学びんピック認定大会」に認定されています。

<http://manabipick.mext.go.jp/index2.asp>



活動をご支援ください

情報オリンピック日本委員会の活動は、独立行政法人科学技術振興機構および協賛各社のご支援、ならびに篤志の方々のご寄付で成り立っております。ご寄付は以下の口座をお願いします。

郵便振替 口座番号 00120-9-760721 加入者名 IOI日本委員会



富士通株式会社



株式会社 春光社



株式会社 エヌケービー



日本大学文理学部



情報オリンピック

に参加しよう！

No.3 2007年9月1日発行

編集・発行

(NPO 法人) 情報オリンピック日本委員会

〒160-0022 東京都新宿区新宿 7-26-37-2D

TEL: 03-5272-9794 (FAX: 03-5272-9791)

E-mail: info@ioi-jp.org

<http://www.ioi-jp.org/>